

## 信州大学教育学部国語教育コース

### 卒業論文題目（令和元年度）

- 支倉 拓人 河野多恵子「鉄の魚」論  
—私的に感じた彼女—
- 市ノ瀬 有香 毛筆学習が左利き者の硬筆書字に与える効果  
—カーボン紙を用いた筆圧と字形の調査を通して—
- 遠藤 春菜 女が嘆くとき —『蜻蛉日記』の表現から—
- 上條 示雄 国語科における「漫才」教材化の可能性：  
：「助詞間違いことわざ漫才台本」の開発と教材的価値の  
検討
- 柄澤 有紀 乙—「暗いところで待ち合わせ」  
—呼びかける私たち—
- 岸部 尚輝 漢字の指導観の流れに関する一考察  
—雑誌『教育科学国語教育』における漢字指導から見て—
- 北澤 香寿美 国語科における自殺予防教育についての考察  
—生活綴方の歴史と実践から見る子どもの苦しみと教師の  
ことばから—
- 倉科 黎 「狭い世界」に生きる高校生の姿  
—朝井リョウ「桐島、部活やめるってよ」からみる—

- 栗原 賢 「日本的コミュニケーション」に向き合うコミュニケーション教育  
 —高校国語科におけるクリティカル・リーディング指導を通して—
- 小沼 宏紀 LINE スタンプの装う文法  
 : 「打ちことば」にみられるコミュニケーション機能の国語科教育学的分析
- 小山 優太 社会情動的スキルの習得過程におけるチームスポーツの意味  
 —サッカーが涵養する「他者と協働する力」—
- 鈴木 寧々 「牛楸造像記」を臨書するための基礎研究
- 丹後 桂介 教師はズレをどう語るか  
 : ベテラン教師と若手教師へのインタビューからズレの効果を探る
- 堤 春菜 梅の花がにほふとき  
 —『古今和歌集』季節歌を中心に—
- 手塚 智佳子 樋口一葉「にぎりえ」論  
 —一葉が描いた社会—
- 中澤 育子 国語教育におけるマンガ

- 新村 涼一      VR教材が「伝統的な言語文化」の学習指導においてもた  
らす効果に関する研究  
—『奥の細道』の世界を追体験させる教材の開発を通して—
- 福嶋 莉佳      絵本と国語科教科書  
：原作絵本と教科書教材との比較を通して
- 前畑 敦矢      小学校国語科における日記指導の浮沈とその要因  
—学習指導要領の変遷と授業実践の分析から—
- 宮原 正明      村上龍『限りなく透明に近いブルー』論  
—リュウの「目」に映した〈もの〉—
- 横山 小雪      語り伝える茨城の民話  
～小学校における口承文芸の教材化～
- 矮松 湧雲      文学の授業において「問い」はいかに読みを促すのか  
—「問いと命題」モデル構築の試み—

信州大学大学院教育学研究科学校教育専攻国語教育分野

修士論文題目（令和元年度）

吉川 創太 森鷗外『舞姫』教材論

一構造と文体に着目して一